

事務所管内整備状況



平成22年9月

国土交通省 中部地方整備局
浜松河川国道事務所

三遠道路 整備状況 (平成22年9月)



① 引佐J.C.T.(仮称)現況



② 引佐北I.C.(仮称)現況



③ 別所3号高架橋(仮称)



④ 別所8号橋(仮称) 別所トンネル(仮称)



⑤ 久井田高架橋上部(仮称)別所トンネル(仮称)



⑥ 三遠トンネル(仮称)引佐側坑口



⑦ 大島盛土



⑧ 名号トンネル(仮称)引佐側坑口



⑨ 名号高架橋(仮称)



⑩ 鳳来I.C. ランプ橋(仮称)

佐久間道路 整備状況 (平成22年9月)



① 東栄IC現況

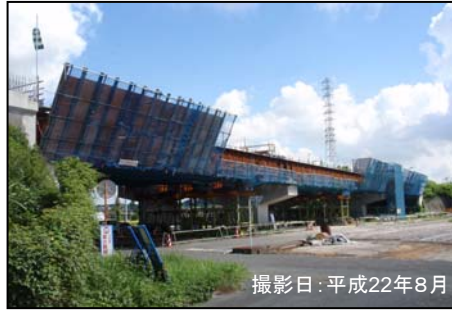


② 浦川地区現況



③ 佐久間IC現況

国道1号 磐田・袋井バイパス整備状況 (平成22年9月)



撮影日:平成22年8月

①加茂川原高架橋



撮影日:平成22年8月

②山根高架橋



撮影日:平成22年8月

③土工部(豊田東IC~加茂IC)



撮影日:平成22年8月

④中川上橋



撮影日:平成22年8月

⑤三ヶ野IC付近



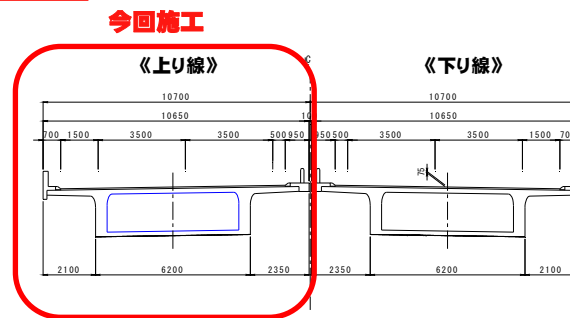
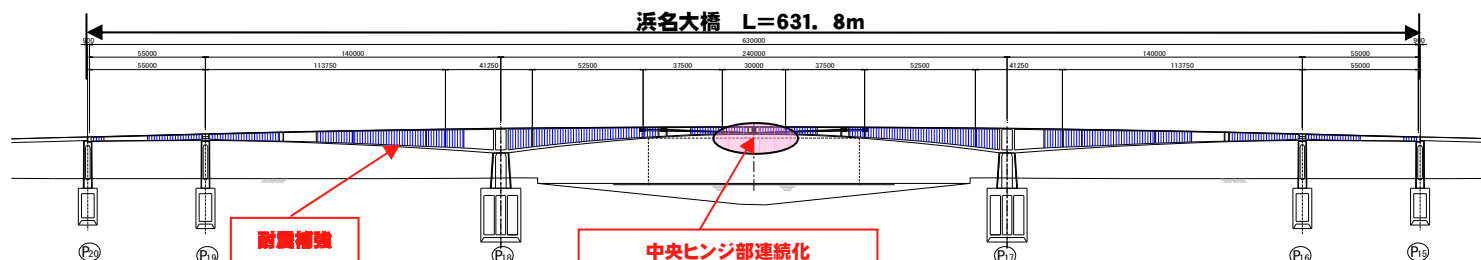
撮影日:平成22年8月

⑥土橋高架橋

浜名大橋の概要

- ・形式:デビダーク式ホストン箱桁
- ・構造:5径間連続PC有ヒンジ箱桁橋
- ・総幅員:2@10.7m
- ・車道幅員:2@9.0m
- ・設計基準:道路橋示方書(S43)
- ・設計荷重:TL-20
- ・完成年:1976年・無料化:2005年

交通量2005センサス:40,060台/24h(参考 有料時1999センサス:24,826台/24h)



※今回の工事は《上り線》:静岡方面の工事となります。

中央ヒンジ部連続化工事

現状

- ・クリープの進行により、中央ヒンジ部が建設時の想定より約20cm下がっている
- ・上記により伸縮装置に障害が発生

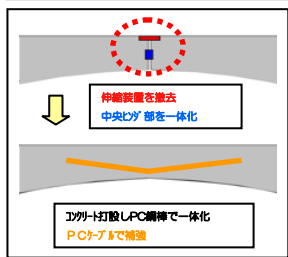
対策

早急な対策が必要

- ・中央ヒンジ部にコンクリートを打設しPC鋼棒にて橋梁の一体化を図る
- ・PCケーブルの緊張にて橋梁の下がりを緩和する

効果

- ・伸縮装置の撤去による走行性の改善
- ・維持修繕費の削減



耐震補強工事

現状

- ・現行耐震基準に対してひび割れ耐力が不足

対策

早急な対策が必要

- ・箱桁内側(橋内部)に高強度のシートを接着する

効果

- ・コンクリートのひび割れ耐力が向上



工事期間

平成22年3月11日～平成23年3月18日

本工事は、供用開始から30余年経過した国道1号浜名大橋の補強工事です。
現行耐震基準に整合した耐震補強と
 クリープの進行が原因と考えられる中央ヒンジ部の垂れ下がり対策として**橋梁の連続化**を行います。